

西洋絵画の探し方

「ゴッホの『星月夜』が見たい」「様々な画家が描いた“最後の晩餐”が見たい」このように、様々な切り口から西洋絵画を探す方法をご紹介します。

辞典・事典

画家名や作品名の原題、日本語表記を調べるのに便利です。画家や作品の基本データも把握できます。

『西洋絵画作品名辞典』（三省堂, 1994）(703.3-Se19b 3階参考)

- ・13～20世紀の画家630人を収録。
- ・各画家の作品が一覧できる。
- ・各項目の説明が簡潔なハンディタイプの辞典。

『世界美術大事典』（小学館, 1988～1990）(703.3-Se22s-1～6 3階参考)

- ・西洋・東洋美術に関する人名、地名、用語など約7,300項目を収録。
- ・説明が詳細。全ページカラー（欧文索引、図版索引つき）。

画家名や作品名から探す

画家名、作品名、所蔵機関名など、様々な条件で探すことができます。

『獨協大学図書館蔵書検索（OPAC）』 <https://spica.dokkyo.ac.jp/>

- ・画家名、所蔵美術館名、関連する主義やキーワード（例：印象派、ルネサンスなど）で検索すると、それらをテーマとした画集がヒットする。

<インターネット>

『ART CYCLOPEDIA』（John Malyon and/or Specifica, Inc.）<http://www.artcyclopedia.com/>

- ・画家や絵画に関するウェブサイトを集めたポータルサイト。
- ・画家名、作品名、所蔵機関名から検索できる。

『Europeana Collections』（European Commission）<http://www.europeana.eu/portal/>

- ・ヨーロッパの芸術作品・文化遺産が探せるポータルサイト。
- ・画家名、作品名、主題などから検索できる。

『Web Gallery of Art』（Emil Krén and Daniel Marx.）<http://www.wga.hu/>

- ・12世紀～19世紀のヨーロッパの芸術作品を収録している仮想博物館。
- ・「SEARCH」画面から、画家名、作品名、所蔵機関名などから検索できる。

『Google Art Project』（Google Inc.）<https://www.google.com/culturalinstitute/project/art-project?hl=ja>

- ・世界各国の美術館が協力し、展示作品を公開。日本語版インターフェイスもある。
- ・博物館の内部や世界遺産を見て回れる「ミュージアムビュー」「World Wonders Project」も楽しい。

『Your Paintings』（BBC）<http://www.bbc.co.uk/arts/yourpaintings/>

- ・全英で所蔵する油絵約21万点のオンラインコレクション。
- ・画家名、作品名、主題などから検索できる。

『BeWeB』 <http://www.beweb.chiesacattolica.it/>

- ・イタリアの協会が所蔵する芸術作品約500万点を収録。
- ・画家名、作品名、主題、教区名などから検索できる。

主題（テーマ・モチーフ）やモデルから絵を探す

描かれている主題、テーマ、モチーフ、モデルから絵を探す方法です。網羅的なツールは少ないですが、同じテーマで描かれた複数の絵画を見比べるときなどに便利です。

『美術作品レファレンス事典 人物・肖像編』（日外アソシエーツ, 2007）（703.1-B42b-1~2 3階参考）

- ・モデルとなった人物の名前から絵画等を探せる。
- ・収録作品数：4,533名・約24,000点（1巻）、962名・約13,400点（2巻・神話・宗教）
- ・たとえば「ジャンヌ・ダルク」でひくと、アングル,J、ルオー,G.がジャンヌ・ダルクの肖像を描いており、作品名と掲載資料が分かる。

『西洋絵画作品名辞典』（三省堂, 1994）（703.3-Se19b 3階参考）

- ・巻末に主題別索引があり、「愛」や「アーサー王」などから作品が引ける。
- ・13~20世紀の画家630人を収録。

『西洋美術全集絵画索引』（日本図書館協会, 1999）（723-Se19 3階参考）CD-ROM版もあり

- ・作品名がそのまま絵のテーマを表しているときに役立つ（巻末の作品名索引を使用する）。
- ・12世紀以降の画家の作品を調べるときに使う。
- ・収録作品数：約46,000点

網羅的ではありませんが、図像学に関する資料や、シンボルについて解説した資料が役立つこともあります。

『西洋シンボル事典：キリスト教美術の記号とイメージ』（八坂書房, 1994）（702.099-H51 3階和図書）

『鑑賞のためのキリスト教美術事典』（視覚デザイン研究所, 2011）（702.099-H47k 3階和図書）

『画家名や作品名から探す<インターネット>』で挙げたツールで、主題から探すことができるものもあります。

二次資料

目的の画家、絵画が決まってもどの資料に載っているか分からない時は、二次資料と呼ばれる資料を使います。

『西洋美術作品レファレンス事典』絵画篇（日外アソシエーツ, 2005）（703.1-Se19-1~2 3階参考）

- ・現代までの画家が調べられる。
- ・収録作品数：約37,739点

『西洋美術全集絵画索引』（日本図書館協会, 1999）（723-Se19 3階参考）CD-ROM版もあり

- ・12世紀以降の画家の作品を調べるときに使う。
- ・収録対象誌：1950~1997年に日本国内で出版された美術全集類、収録作品数：約46,000点。
- ・画家名・作品名から探せる（冊子体は邦題索引のみ）。

『美術家索引：西洋篇』（日外アソシエーツ, 1992）（703.5-B42-2 3階参考）

- ・収録対象：近現代の美術家約18,500名

<カタログ・レゾネを探す>

ある画家や、美術館のコレクションの全作品一覧を「カタログ・レゾネ」と呼びます。製作年代や来歴などのデータが充実しています。

『美術図書館横断検索』 <http://alc.opac.jp/>

- ・国内の9つの美術館・博物館の蔵書が横断検索できる。

『国立国会図書館蔵書検索 NDL-OPAC』 https://ndlopac.ndl.go.jp/F/?func=find-a-O&local_base=gu_ss

- ・画家名、美術館名、展覧会の主催者名などから検索できる。

*資料の探し方などがわからないときは、レファレンスカウンターにご相談ください。

*他機関から資料のコピーを取り寄せたり、紹介状を持って直接行ったりすることもできます。